

達

(安城東高校
同窓会報)

第24号

発行所……………
愛知県立安城東高等学校
同窓会
印刷所……………
安城印刷株式会社

今号の内容

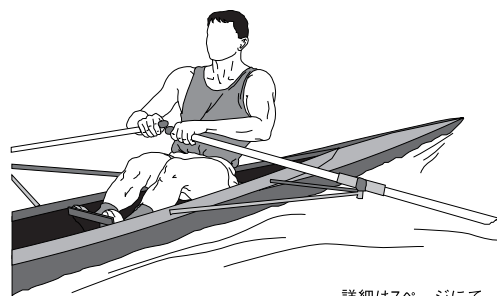
- 恩師のたより…………… P2～3
- 東校ホップ・ステップ・ジャンプ、部活動… P4～5
- 創立30周年記念事業のお知らせ等 …… P6～7
- 23回生同期会開催・会計報告等…………… P8



トピックス Topics

No.1

**第50回中日本レガッタ、
成人男子シングルスカル部門で
22回生の沢津貴弘選手が初優勝!**



詳細は7ページにて

No.2

**30周年だよ!全員集合
同窓会主催30周年記念イベント&総会!**

詳細は6ページにて

No.3

**軟式テニス部(1～12回生)
加藤勝男先生のご勇退を祝う会開催!**

詳細は8ページにて

通過点

中部国際空港開港、そして愛知万博開催と、2005年は私達にとっても深く記憶に残る年となりました。いや、それだけではありません。そう2005年は、碧海野会にとっても記念すべき母校安城東高等学校創立30周年の年でもあります。

既に、碧海野会HPでもお知らせしていますように、母校の30周年を記念して、数々の記念事業が現在順調に進行中であります。

中でも、30周年記念DVDは、母校創立当時から現在に至るまでの写真集、校歌、創刊から今回号までの「達」、現在の東高の四季を紹介する動画、と、盛り沢山の内容になっております。卒業アルバム同様、是非皆さんの「お宝」のひとつに加えて頂ければ幸いです。

また、今年の同窓会総会は、30周年記念総会として、「碧海野会秋祭り」と題し、慣れ親しんだ母校のグラウンドに久しぶりに帰って、当時にタイムスリップして頂こうと企画しております。各種屋台や遊具を用意しておりますので、是非ともご家族同伴でご参会頂き、クラスメートや恩師の先生と一緒に、当時と現在を大いに語り合い、あるいは、当時東高でやり遂げたご自身の足跡を、ご家族と一緒に一つでも二つでも発見して頂ければ、大変素晴らしいのではないかと考えております。

さて、翻って「今」に目を向ければ、碧海野会の会員は既に1万人を突破し、世界中の各界各層でご活躍されています。そして、皆さん方ご自身が、社会で今ご活躍されていることが即ち、同窓会としての伝統そのものになって行くわけであります。

いよいよ、母校も「一世代」の歴史を刻み、碧海野会の中にも文字通り親子二世に渡る同窓生も何組か出て参りました。しかしながら、それは母校にとっても碧海野会にとっても、ひとつの通過点に過ぎません。この30周年を節目として、同窓生皆さんが今後益々活躍をされますことを祈念し、併せて、母校安城東高等学校により一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会長 浅井浩一

「ゴール地点」から
「通過点」へ

本校を見つめて30年、校庭を取り巻く幾十本かの楠の葉が夏の日差しを照り返し、青々と輝く季節となりました。同窓会会員の皆様には、この楠のように、日ごろから、母校「東高」を温かくお見守りくださり、厚くお礼申し上げます。

さて、本校は本年、創立30周年を迎えました。9月30日(金)には、記念式典を挙行する運びとなっております。周年記念事業実行委員会・各種専門委員会には、同窓会長様はじめ同窓会役員の皆様の参画を得、PTAの皆様とともに、鋭意、準備を進めているところです。私ども教職員一同も、この記念すべき年に本校に在職し、その栄を担えますことを喜びつつ、重責を全うする所存であります。

30周年という節目に当たるこのとき、改めて本校の教育理念を考えてみますと、そのすばらしさに感嘆せざるを得ません。同窓生の皆様は校訓「達」一やり遂げる一を旗印に、その精神を高校時代に培い、努力することを怠らずに、それぞれの道を着実に歩んでおられます。世界に雄飛する同窓生もいらっしゃると思います。このような在り方を今後も継承・発展させていくことが、本校のあるべき姿であると考えております。

私は本来、保健体育の教員ですのでスポーツを通して多くを学んでまいりました。最近ではスポーツ観戦が主となっておりますが、やはり様々なことを学んでおります。選手の極限のプレーもすばらしいのですが、極めた又は極めようとしているプレーヤーの発言には感動します。野球で一例を挙げれば、昨年のイチローの最多安打記録の際の発言等、自らの可能性を信じ、記録を達成しても、謙虚にさらなる高みを求めているものでした。あくまでも、それは「通過点」であり「ゴール地点」ではないというように読み取れる発言は、私たちの在り方生き方の一つの指針となるものであらうと思います。

校訓「達」一やり遂げる一を掲げて、同窓生の皆様が集まり重ねて来られた30年の節目を「通過点」ととらえ、社会の要請に応え、社会から信頼される学校として本校の更なる高みへと歩を進めたいと存じます。教職員のこのような取組姿勢が、在校生の持てる力を拓いていくと信じてやみません。

同窓会の皆様に置かれましても、ますます御健勝で御活躍されますことを祈念いたしますとともに、本校への変わらぬ御支援をお願い申し上げ、挨拶いたします。





校長 春木淳二

👓 恩師のたより

[アンケート事項]

①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言


東高への思い	酒井 杉也
<p>東高には十五年という長きにわたってお世話になりました。教員生活の青春時代を送ったというのが正直な感想です。それだけにここで過ごした年月が忘れられない思い出となっています。</p> <p>二年目から、十年間連続で担任をさせていただきました。東高は、春の球技大会から秋の体育大会・東高祭、そして冬にはすす払い大会など、さまざまな行事があり、生徒と一緒に行事に取り組めました。三年生の大学入試前の追い込みで、図書館等で遅くまでがんばる生徒の姿にも感動しました。センター試験の会場まで、バスで一緒に行った時代がありましたが、その時は「いざ出陣」という感覚がありました。</p> <p>部活動にも燃えました。伝統ある剣道部で生徒と一緒に汗を流したことも思い出であり、ESS・国際交流部で、留学生とともに日本文化を知る研修旅行に出かけたことも印象に残っています。</p> <p>オーストラリアの姉妹校との交流ではいっぱいの喜びや感動を生徒からいただきました。訪豪した初日は緊張のあまりうまくコミュニケーションがとれない生徒が、日に日にたくましく成長していく姿は圧巻でした。国際交流の灯はぜひ次の世代へ繋げて欲しいと願っています。</p> <p>本年度、創立三十周年を迎える東高の更なる発展と同窓生の益々の御活躍をお祈り申し上げます。</p>	
<p>①刈谷高校 ②英語 ③十五年 ④十四回生 (初めての担任) ⑤この質問に最初に浮かんだのが、第一回クルージング旅行で女の子たちがジャックごっこ (映画タイタニックのシーン) していたこと。 ⑥校舎は古いが、木々はきれい。勉強だけでなく、部活にも力を入れていて活気があります。 ⑦すばらしい思い出をありがとう。皆さんとまた出会える日を楽しみにしています。</p>	

スパゲッティを食べながら	横井 真知子
<p>三月、刈谷高校への転勤が決まった。二年間一緒に過ごしてきた生徒たちとの別れに、複雑な思いの中で落ち込んでいたとき、卒業生から電話があった。「食べ放題の焼屋へ一緒にいきましょー」(ウーんそれは苦手だ)</p> <p>店の場所を聞いて、スパゲッティ&ピザの店に出かけた。</p> <p>心配して駐車場で待っていてくれた彼らの後について店に入る。入口で出迎えてくれたのは白い帽子をかぶったくっきりした目。高校時からパティシエになりたいと言っていた彼女は、この店でデザートを担当しているという。たやすいことではなかっただろうけれど、その道を歩み出した。よかった、とても嬉しい。ブラマンジェが特に美味しかった。</p> <p>奥に進むと、卒業をして四年ぶりの顔、顔、顔。顔も話の仕方もあまり変わっていないが、確実に成長を感じさせる多くの言葉。大学の時の話や、就職活動の話聞きながら、自分の心が晴れていくのが分かる。</p> <p>私は、教員として、大人として、自立と自律の精神を持った社会人を育てていかなければならないという使命感を持っている。しかし、生徒と教員の関係は一方的なものではなく、長い教員生活の中でたびたび生徒たちに支えられてきた。人間関係に苦しんでいたときも、父が亡くなり、生きている</p>	

ことが無意味であるような気持ちになったときも、困難な事件に出会ったときも、ただそこにいただけの生徒たちが私を救ってくれたのだ。

久しぶりの語らいの中で、スパゲッティを食べている背後の多くの顔にも向かって呼びかけた。自分の命も他人の命も犠牲にすることなく、人のために役立つ仕事を意識的にしながら幸福になってほしいと。

①刈谷高校
②国語
③七年
④二十三回生と二十八回生と個人的に関わりのあった方々。
⑤修学旅行や体育祭、文化祭なども印象に残っているが、日常の些細な出来事や光景が、キラキラと頭の中で光っている。
⑥三年生の担当なので他の学年のことは分からないけれど、進路実現のために一生懸命努力している者が多い。
⑦連絡してください。一緒に遊びましょう。


たった四年、されど四年。	竹内 茂
<p>在職期間、たった四年。しかも、そのうち四ヶ月は療養休暇。時間的にはとても短かったが、何故かもっと長いような気がする。一年目。所謂進学校という部類の学校に初めて赴任。いろんな葛藤があった。先生方、一生懸命。生徒「えー、また課題!？」の狭間。部活動、かなりの制約。でも充実感あり。なんせ、生徒の持つ能力とパワーが違ったから。二年目。クラスが面白かった。授業が面白かった。部活動も面白かった。なんせ、お互いのベクトルが同じ方向を向いていたから。目的目標が定まると、人間ってやつは強いもんだ。三年目。自分的には辛かった。強がっていたが、いつも泣きそうだった。生徒諸君にも自分の子供にも、一杯迷惑をかけた。けど、この二つは忘れることができない。中部日本吹奏楽コンクールの本大会、浜松の大ホールで演奏できたこと。もう一つは、卒業式で三年二組の諸君が「聞こえる」を歌ってくれたこと。あれはマジで泣けた。四年目。入学式を迎えた三日目でダウン。情けない気持ちと、ふがいないさで心が張り裂けそうだった。今度は生徒諸君ばかりでなく、先生方にもかなり迷惑をかけてしまった。部活動でも初めて夏のコンクールを客席から聴いた。演奏にも感動したが、別の意味で涙が頬を伝った。</p> <p>まさに喜怒哀楽がぎっしり詰まった四年間。たった四年だったが他では味わえない思いをさせてもらった。最後は、この言葉しか見つからない。「ありがとう。君達は最高の生徒だった。また、酒でも飲みながらこの話しの続きをしよう!」では、また会う日まで。</p>	

①高浜高等学校
②地歴・公民 主に日本史を担当
③四年 (実は三年と八ヶ月?)
④二十六回生。二十四・二十五・二十六・二十七・二十八・二十九回生の吹奏楽部員!!
⑤その一、合唱コンクール
一一九…よくやった!!二一五…舞台芸術!!三一二…これぞ合唱!!
その二、吹奏楽部員
君達はオレの宝物だ!!ブラボー
⑥なかなかエキサイティング&ハードボイルドな学校です。福祉科という県下でも珍しい学科があります。吹奏楽部員はとても素直です!!
⑦常に「本物」を追い求めて下さい。自分に「ウソ」はつかないで下さい。けど、疲れてしまったら、ゆっくり休んで下さい。それからでも人生、遅くありませんから。



「あっ」という間

植村 好裕



早すぎる転勤でした。青天の霹靂というのがぴったりでした。

東高は進学校で、文武両道であります。二十七回生の学年主任として、精一杯がんばったつもりですが、十分な成果があがったとは、いえないかも知れません。もう少し東高でがんばってみたいかったというのが本音です。

四年前に赴任しました。私のやったことは、ソフトボール部を創部したことが一番の思い出です。

行事に燃え、部活動を一生懸命と取り組む東高生。これからも発展と活躍を期待しています。

①安城高校

②数学

③四年

④二十四回生と二十七回生


⑤ソフトボール部を創部したこと。全三河で第三位になったこと。

⑥伝統のある学校。生徒指導がしっかりしていて、落ち着いた学校。普通科だけでなく、生活文化科がとてもしっかりしている。

⑦もっともっと進学校として、がんばってもらいたい。入りたくても入れない子がいっぱいいるのですよ!がんばれ!!

大学入試に勝つには

伊藤 通隆



安城東高校が優秀な生徒と熱心な先生方の集まりであることは、どこかの学校の先生でも知っているようです。実績もあがっています。強い弱点をあげれば、高校二年生のとき、勉強に集中できない生徒が多いことぐらいでしょうか。とにかく生徒諸君は「大学へ入る」ためにやってくる。「高校を出る」なんて当たり前。

先生方も大変です。何をどういう手順で教えるか誤らないように、しかもそれらをわかりやすく教える工夫が重要になってきます。このあたりがしっかりできれば、もっとすごい大学に合格者を出せるんじゃないかと思ったりします。

受験生の学力なんて、意外に差がないんです。受験科目の多い大学ほど、実は「ゴマカシ」がきくんですね。一科目ぐらい「人並み」でもなんとかなる。だから生徒諸君には、どんな科目でもあきらめないで取り組むことをすすめたい。

センター試験だって、皆さん気にするけれど、センター試験がすべてじゃないことを忘れないで下さいね。それから、センター試験は、国語に関するかぎり、基本問題じゃありません。特殊な解答技術を要する応用問題です。基礎・基本というなら、論述・記述問題を十分解いて下さい。センター対策はそれからでも間に合います。

古典の(古文・漢文)の基礎は、「訳せること」であることも意外に知られていません。教えてる側にも問題あるかもしれませんけれど。

いずれにしても、これだけやったら出来ない方がおかしい、というまで頑張れば大学の方が入れてくれるものなのです。

①岡崎西高校

②国語

③六年


④第二十七・二十八回生

⑤着任のとき、田んぼ道を歩いていたら、ひばりがたくさん鳴いていたので、のどかな気分になったこと。

- ⑥街中の学校で、住宅やマンションに囲まれ、どこにあるかよくわからない感じです。
- ⑦勝負は大学です。

三十周年

近藤 徹勇



十年前、二十周年の記念で、「大地の歌」を在校生が歌ったその響きが今まだに記憶の中に残っているのが不思議です。オーストラリアの姉妹校の代表が、意味が解らなくてもその合唱の響きがオーストラリアの方々にも感動が伝わったということだと思います。三十周年はどの様に生徒が頑張ってくれるでしょうか期待しています。緑が多く、明治用水の流れが校内をめぐる庭園は他校にはないかも知れません。風雪磨人の碑の前を通るたびに気を取りなおしたことも覚えています。

六十歳近くなって習い出したチェロが少しずつ上手になっていずれば多くの人に聞いてもらえるチャンスが出てくることもあるかもしれないと夢をいだきつつ毎月練習に励んでいます。

①岡崎高等学校

②英語

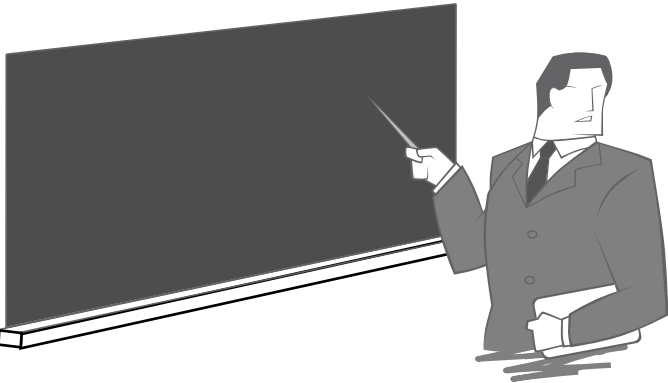
③十年間

④十八回生以後それぞれ。

⑤最後の年、担任の病気のため約六ヶ月間担任を代行したこと。

⑥新しさと古さが混在している。サイエンス・スクール指定で先端化学のことを大学と協力して学んでいます。

⑦社会の中核として道を切り開いてみえ、頼もしい限りです。安城の町並みを再生し、あやしげな町並みにしないため頑張りたいものです。



本年度、安城東高校を転任される先生方

氏 名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
近藤徹勇	こんどうひさお	教諭・英語	10	岡崎高校再任用
加藤明則	かとうあきのり	教諭・理科	4	知立高校
増本嘉成	ますもとよしなり	教諭・数学	6	岡崎北高校
横井真知子	よこいまちこ	教諭・国語	7	刈谷高校
伊藤道隆	いとうみちたか	教諭・国語	6	岡崎西高校
植村好裕	うえむらよしひろ	教諭・数学	4	安城高校
酒井杉也	さかいすぎや	教諭・英語	15	刈谷高校
小澤健次郎	こさわけんじろう	教諭・地歴公民	5	刈谷東高校
竹内 茂	たけうちしげる	教諭・地歴公民	4	高浜高校
坂口 淳	さかぐちじゅん	教諭・数学	5	知立東高校
藤平淳一	ふじひらじゅんいち	期限付任用講師・数学	1	長久手高校
吉江昌浩	よしえまさひろ	主事	7	豊田高校
中島琴子	なかしまきんこ	用務員	19	退 職
八木清美	やぎきよみ	臨時的任用教諭・英語	4月	

部活動

平成17年度の高校総体予選の結果を中心にお知らせします。今年度は、陸上男・女、卓球の女子シングルス、弓道男・女の団体及び個人、バレーボール女子、テニスの男・女シングルス及び男子ダブルスというように、昨年より多くの部が、県大会へと駒を進めました。その中でも、陸上の男子4×400mは東海大会への出場権を獲得し、校内での壮行会では、全校生徒がその健闘を激励しました。文化部では、3月末に第10回目の碧海野演奏会を好評のうちに終えた吹奏楽部が「81A管楽器個人・重奏コンテスト」で金管八重奏を県大会へ進めています。

こうして各部とも最後の大会を終えて3年生が引退していく中、まもなく高校野球選手権愛知県大会が幕を開けます。初戦は、7月17日(日)に豊橋球場での対豊橋西高戦(午後2時30分開始)です。残念ながらこの紙面では結果をお伝えできませんが、是非、東高のホームページをご覧ください。東高のホームページでは、部活動の主な大会結果等の情報を公開しています。教職員による運営のために、業者のような即日更新というわけにはいきませんが、時々はお立ち寄り下さい。

陸上部

▽総合体育大会西三予選

男子	100m	平岩 謙	2位
	110mH	古澤 洋平	2位
		青木 享央	5位
	やり投げ	日下部 祥	3位
	4×100mR	金原・古澤 杉山・平岩 黒野・日下部	1位
	4×400mR	水野・金原 日下部・平岩 杉山・古澤	3位
		以上	県大会出場

女子	400m	西埜真理恵	4位
	400mH	幸田 理那	7位
		以上	県大会出場

▼愛知県総合体育大会

男子	4×400mR	金原・古澤 杉山・平岩 黒野・日下部	6位
		東海大会出場	

バスケットボール部

▽総合体育大会西三予選

男子	1回戦	○本校	70-50 安城
	2回戦	○本校	98-60 碧南工業
	3回戦	○本校	96-52 岡崎工業
	準々決勝	×本校	62-120 岡崎城西
	5位決定戦	×本校	60-98 足助
		○本校	90-70 西尾
			第7位
女子	2回戦	×本校	43-54 豊田

ソフトボール部

▽総合体育大会西三予選

女子	予選リーグ	
	×本校	5-15 知立
	×本校	3-5 西尾
	○本校	10-5 豊田東
	○本校	10-3 岡崎西

卓球部

▽総合体育大会西三予選

男子団体	2回戦	
	○本校	3-1 岡崎
	○本校	3-1 一色
	×本校	0-3 岡崎城西
	×本校	1-3 西尾
	○本校	3-2 豊田工業
		第7位
ダブルス	ベスト32	石川・小向

女子団体	1回戦	
	×本校	0-3 碧南
シングルス	ベスト32	山口 幸恵
		県大会出場

弓道部

▽総合体育大会西三予選

男子団体	18中	県大会出場
男子個人	足立 渉	7中 県大会出場
女子団体	第3位	21中 県大会出場
女子個人	伊吹 萌	7中 県大会出場
	田中佐和子	5中 県大会出場

▼愛知県総合体育大会

男子個人	足立 渉	8射 7中
		2次進出

バレーボール部

▽総合体育大会西三予選

男子	1回戦	○本校	2-0 豊田高専
	2回戦	×本校	0-2 岡崎城西
女子	1回戦	○本校	2-0 西尾東
	2回戦	○本校	2-0 豊野
	3回戦	○本校	2-0 岡崎城西
	準決勝	×本校	1-2 豊田北
	3位決定戦	○本校	2-0 安城学園
			第3位 県大会出場

▼愛知県総合体育大会

女子	1回戦	×本校	0-2 西陵
----	-----	-----	--------

ハンドボール部

▽総合体育大会西三予選

男子	1回戦	×本校	12-16 知立
女子	1回戦	×本校	5-13 岡崎西

ソフトテニス部

▽総合体育大会西三予選

男子団体	予選リーグ	
	○本校	2-1 猿投農林
	○本校	2-1 豊田南
	○本校	2-1 豊田西
		リーグ1位
決勝トーナメント	×本校	1-2 岡崎東
女子団体	予選リーグ	
	×本校	1-2 岡崎商業
	○本校	2-1 一色
	○本校	2-0 豊田東
	×本校	1-2 刈谷東
		予選敗退
個人	小川・前田ペア	4回戦進出

剣道部

▽総合体育大会西三予選

男子団体	予選リーグ	
	○本校	2-1 岡崎工業
	×本校	1-2 衣台
		勝者数差により予選敗退
女子団体	予選リーグ	
	○本校	2-1 松平
	×本校	1-3 岡崎城西

テニス部

▽総合体育大会西三予選

男子団体	2回戦	×本校	1-2 刈谷
男子ダブルス	成瀬・高橋	ブロック優勝	県大会出場
男子シングルス	成瀬 幹人	ブロック優勝	県大会出場
	高橋 和嗣	ブロック優勝	県大会出場
女子団体	1回戦	○本校	3-0 加茂ヶ丘
	2回戦	×本校	1-2 刈谷
女子ダブルス	鈴木・堀ノ江	ブロックベスト4	
	稲吉・原	ブロックベスト4	
女子シングルス	原 綾野	ブロック優勝	県大会出場
	稲吉 栄里	ブロック優勝	

▼愛知県総合体育大会

男子ダブルス	成瀬・高橋	3回戦進出	ベスト8
男子シングルス	成瀬 幹人	3回戦進出	ベスト16
	高橋 和嗣	1回戦敗退	
女子シングルス	原 綾野	1回戦敗退	

野球部

▽平成17年度春季西三河高校野球大会

予選リーグ	○本校	10-0 高浜
		(8回コールド)
	×本校	3-5 豊田南
	○本校	8-3 豊野
	○本校	12-1 岡崎西
		(5回コールド)
二次トーナメント	×本校	1-11 杜若
		(5回コールド)

サッカー部

▽総合体育大会西三予選

1回戦	○本校	0-0 衣台
		(PK4-1)
2回戦	×本校	0-3 刈谷工業

吹奏楽部

▼中部日本吹奏楽連盟平成17年度 管楽器個人重奏コンテスト西三大会

フルート三重奏	優良賞	
金管八重奏	優良賞	
フルート個人の部	優良賞	西村 優希

▼中部日本吹奏楽連盟平成17年度 管楽器個人重奏コンテスト西三大会

母校創立
30周年

安城東高等学校 創立30周年記念事業のお知らせ

母校安城東高等学校は、本年度創立30周年を迎えます。

碧海野会では、学校・PTAと共に創立30周年記念事業実行委員会の一角を担い、以下の記念事業を実施しています。

30周年だよ!全員集合 同窓会主催30周年記念イベント&総会

母校創立30周年を記念し、10月に母校にて記念イベント&総会を開催致します。

詳細については、本ホームページ(<http://www.anjo-higashi.gr.jp/>)にて逐次ご案内していきます。家族連れ大歓迎!ぜひご来場ください。

日時：平成17年10月9日(日) 9:00~14:00 (雨天決行)

場所：安城東高校グラウンド&体育館

●ソフトボール大会

8:50 ----- 開会式

9:00~10:00 ---- 第一試合

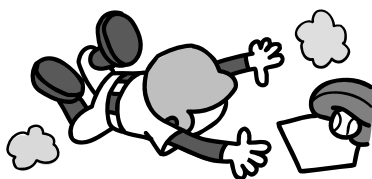
10:30~11:30 --- 第二試合

11:30~12:30 --- 第三試合

12:30~13:30 ----- 決勝戦

参加希望者は、ホームページ【<http://www.anjo-higashi.gr.jp/>】の(E)その他 4.意見箱より申込をしてください。その際は、代表者名と連絡先を明記してください。

※雨天の場合は、体育館で綱引き大会を行います。



●楽しい碧海野会秋まつり

9:00~

・30周年記念DVD上映会

・体力測定

10:00~

屋台オープン

・フワフワ

・ピッチングゲーム

・輪投げ

・風船つり

・焼そば

・フライドポテト

・たこやき 等

●総会

10:00~10:30

●30周年記念大抽選会 & ソフトボール大会表彰式

13:30~14:00



その他記念事業

① 30周年記念式典

日時：平成17年9月30日(金)

東高黎明館にて30周年記念式典を行います。宇宙飛行士の毛利衛さんをお招きし、記念講演を予定しています。

尚、会場の収容力の制限上、出席は学校関係者・在校生が中心となります。

③ 碧海野会 同窓会名簿 Vol.5 & 30周年記念DVD

名簿頒価 4,000円 (30周年記念DVD付、送料・消費税込み)
A4版 350頁

発行予定日 9月30日

発行予定部数 900部

■DVDコンテンツ/以下のコンテンツを盛り込んだ記念DVDを発刊します。

●母校創立当時から現在までの記念写真集(PDFファイル)

●母校の学校紹介ビデオ

●母校校歌

●「碧海野だよ」過去10年分(PDFファイル)

●碧海野会会報「達」の創刊号~今年度号(PDFファイル)

※名簿発刊にあたっては、制作並びに調査、発送業務を(株)廣済堂に委託しております。同窓生皆様の個人情報の取り扱いに関しては、法令を厳守致します。

名簿の申し込みのご案内は、すでに郵送済ですが、名簿希望者は、同封の申込用紙をご利用ください。また、名簿発刊にあたり、広告及び名刺広告(協賛金)の募集も致しております。こちらの方も是非ともご協力下さいませ、お願い致します。

巻末広告	全一頁	50,000円
	1/2頁	30,000円
	1/4頁	20,000円
名刺広告(協賛金)	一口	10,000円

第50回中日本レガッタ、成人男子シングルスカル部門で 22回生の沢津貴弘選手が初優勝!



現在、学生チャンピオン! めざせ、北京オリンピック出場!!

第50回中日本レガッタが、平成17年4月17日に決勝戦が行われ、本校卒業生の沢津貴弘選手(現名古屋工業大学)が成人男子シングルスカル部門で初優勝を果たしました。

沢津選手は、本校在籍時代は陸上部で長距離をしていましたが、大学進学後、漕艇を始め頭角を現し、昨年度のインカレのシングルスカルで優勝。今大会も期待されての勝利でした。

今年2月には、世界選手権の日本代表メンバーにも選ばれ、五輪出場も期待されています。



※写真は、昨年開かれた第31回全日本大学選手権競漕大会・第44回オックスフォード盾レガッタ2004で優勝した時の写真です。右記写真の中央が沢津貴弘選手です。

父母と娘、親子二代・3人で安城東高校にお世話になります。

体育の授業は工事現場のようなグラウンドの石拾い。開校当時はそんなふうにして一つ一つをみんなの手で作上げていく時期でした。そして30年後、緑の木々に囲まれた風格たよう学び舎が我が子を迎え入れてくださいました。娘が楽しそうに話してくれる学校のようすをあの頃と重ね合わせながら「父さんの頃はな・・・」と、親子の会話を楽しんでいます。

30年という歴史と伝統を築き上げてこられた教職員の先生方、OBの方々、そして地域の方々に親子ともどもお礼申し上げるとともに、東高の益々のご発展を心より祈念いたします。

1回生 清水幸広・絹子

中学3年生の体験入学で初めて東高校を訪れたとき、なんだかすごく懐かしい感じがしたことを今でもはっきりと覚えています。やはり、父母が3年間過ごしたこの東高校の空気は、わたしの体の中に生まれたときからずっと流れていたのではないのでしょうか。そして今、大きく繁る木々を眺めていると30年前、まっさらなグラウンドに小さな苗木を植える父母の姿が見えるような不思議な感じがします。

これからの3年間、父母の過ごした学び舎で私の高校生活を最高のものにしたいと思います。部活を最後まで精一杯遣り遂げたいと思う。

30回生 清水睦美



父母と息子、親子二代・3人で 安城東高校にお世話になります。

純粹培養

一回生落ちこぼれ夫婦の長男が、記念すべき30回生として安城東高校に入学しました。私たちが入学した当時は、体育館もプールもない未完成な高校だったのに、息子と訪れた東高は、重々しい風格さえ感じられました。

もう30年も経つのかと、年をとったことをさびしく思う反面、将来孫とともに三代で会報に載せてもらうのも悪くないと思っています。

1回生 鈴木孝昌・聖美 30回生 鈴木飛鳥



「東高も来年創立30周年を迎えるまでになり、既に親子二代で東高でお世話になっている同窓生も何組かおみえです。このコーナーでは、そんな”碧海野”親子をご紹介します。自薦他薦を問いませんので、会員皆さんからのご連絡をお待ちしています。」

23回生同期会開催

3月26日(土)午後7時より、三河安城シティホテルで23回生の同期会が開催されました。23回生の田口さん、川澄さんの2人が発起人となり、企画・準備を担当してくれました。当日は同回生の3年次の先生方6名の出席のもと、23回生約100名が出席し、会場は一杯の盛況でした。高校時代の思い出話や近況報告など、会場のあちらこちらで話の輪が広がりました。また、ビンゴゲームや記念写真撮影など、企画してくれた2人の女性らしいきめ細かな心遣いが印象に残る同期会でした。

軟式テニス部(1～12回生)
加藤勝男先生のご勇退を祝う会開催

平成17年3月5日(土)

加藤勝男

卒業生の皆様には健やかにお過ごしのことと存じます。私は、この3月をもちまして38年間の教員生活を無事終えることができました。安城東高校には開校3年目の昭和53年度から62年度までの10年間お世話になりました。当時の東高はすべての面で活気があり、生徒も先生も新しい学校づくりに燃えており、私自身も教員生活の中で最も充実した時代を送らせていただきました。とりわけ共に汗し、プレーしたソフトテニス部の思い出は多くあり、全国大会にもたびたび出場できたことは大変幸せなことでありました。その部員たちが、先日の3月5日に三河安城シティホテルで「ご勇退を祝う会」を開いてくれました。四十路を過ぎたかつての教え子たちと旧交をあたためることができ、私にとっても至福の時間をいただくことができました。



3回生 市川公清

「勝男先生って、あと2年だったかな」と2年半前の軟式テニス部OB会にて、友人と会話をしたのが始まりでした。そして今年の3月5日、84人(賛同者113人)の仲間と一緒に加藤先生の定年退職をお祝いすることができました。当日は、加藤先生と共に軟式テニス部顧問としてお世話になりました岩倉貞文先生と坂晃助先生にもご出席いただき、先生方以上に私たちが20数年前の高校生活の一部であるテニス部時代を懐かしみ、当時の思い出話に花が咲き、楽しいひとときを過ごすことができました。会のお世話をいただきました皆さん、そしてご出席いただきました軟式テニス部OB・OGの皆様方ありがとうございました。

平成17年度
未来の教育者へガンバレ!教育実習生

5月30日(月)～6月17日(金)
23回・24回卒業生17名の皆さんが教育実習を行いました。
7月21日(木)には採用試験に挑みます。ぜひ合格して、母校へ帰ってきてほしいものです。



氏 名	教科(科目)
長田 真希	国 語
中根 泰孝	数 学
広川 孝紀	地歴(世界史)
須藤 麻美	公民(現社)
栗田 敦史	理科(生物)
山下 佐和	理科(生物)
川上 正子	理科(生物)
森 鉄平	理科(化学)
鈴木 康太	保健体育
深津 美沙	保健体育
大澤 恵子	英 語
山本 杏奈	英 語
筒井 麻衣	家 庭
神谷 幸子	家 庭
森下 泰治	情 報
森 俊樹	情 報
神谷 純子	音 楽

平成16年度 決算報告

<収 入>	
繰り越し(平成15年度より)	838,402(円)
会 費(26回生 396名)	3,128,000
利 息	26
計	3,966,428
<支 出>	
会 報(編集費用・印刷代等)	200,610(円)
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	942,981
総 会(会場費、講師謝礼、同期会補助等)	496,312
転退職職員記念品料	92,000
27回生卒業記念品書籍代	284,315
27回生入会のしおり	43,785
インターネット通信費(電話料等)	5,472
ホームページレンタルサーバー使用料	25,830
寄付(安城東高校体育大会表彰楯)	159,075
雑 費(会議費、通信費、諸費用)	151,284
特別基金積み立て	1,500,000
計	3,901,664
残 金	64,764

平成17年度へ繰り越し

慶弔報告

【ご結婚(恩師)】

井戸田(中山)朋乃先生 ・平成17年3月21日(月)
ご結婚おめでとうございます。お祝申しあげます。

同窓生の逝去に際しましては、碧海野会から弔電を送ります。同窓生の訃報連絡等ございましたら、碧海野会事務局までご一報くださいますようお願いいたします。

編集後記

先日、同窓会の会議でひさしぶり(25年ぶり位)に安城東高校に行ってきた。安城東高校の近所に住んでいるので、校門に続いていたボブラ並木がいつのまにか、なくなってしまったのは知っていたのですが、校門から体育館まで歩いてみたら驚き驚き…。

風景が随分と変わっていました。校舎の前に樹木は無かったし…、真っ白だった校舎も歴史を感じるようになっていました。私が知らない風景がたくさんありました。そりゃそうですね、今年で30周年を迎えるわけですから。でも、一番うれしかったのは、すれ違う東高生がみんな、元気に「こんにちは」と挨拶してくれたことです。

風景は変わっても、人が変わらなければ、母校安城東高校は変わらないんだと感じました。同窓会で会いましょう。(K.O)

